

(様式)

令和6年度 配置希望病院の状況調査票

提出病院名	長野県病院	電 話	026-111-2222
担当者氏名	総務課 長野 太郎	F A X	026-333-4444
		E-mail	somu@naganobyuin.com

配置を希望する診療科 (「一覧表1」の①～⑳の医師に係る 「診療科」欄から選んで記入してくださ い。)	第1希望 <u>⑨ 総合診療</u> 科 第2希望 <u>⑧ 呼吸器内</u> 科 第3希望 _____ 科 第4希望 _____ 科 第5希望 _____ 科 第6希望 _____ 科 第7希望 _____ 科 第8希望 _____ 科
--	--

1. 配置希望診療科について(希望診療科が複数ある場合、複写してください。)

第1希望診療科 総合診療 科

(1) 配置希望診療科の標榜の有無 有 無

①無の場合、当該診療業務を行う診療科名 内科 科

②上記①の診療科における当該希望診療科業務の比率 50 %

(2) 上記診療科における具体的な業務内容(配置希望診療科での役割、他医療機関への診療支援 等)

(具体的に記入してください。)

(例)

外来診療 週〇回 (うち月曜日新患外来)

手術件数 年〇回 (手術内容: 〇〇手術〇件、△△手術△件)

他医療機関への診療支援 月1～2回 (総合診療科)

他医療機関からの読影依頼対応 (月〇件)

(3) 医師の状況(令和5年4月1日現在)

①配置希望診療科の状況 (配置希望診療科以外の科の医師は記入する必要はありません)

※配置希望診療科が「無」の場合は、当該診療業務を行う診療科の状況を記入

○R5年度

常勤医 3人 非常勤医 1人(常勤換算 0.25人)

↳常勤医の採用区分 病院独自採用 1人 大学派遣[ローテ] 1人 大学派遣[ローテ外] 1人

○R5年度

医師名	医師免許取得後の年数 (R5.4.1現在)	常勤・非常勤	指導医・専門医・認定医・専門研修医等	主な業務内容	採用区分注 (大学派遣[ローテ/ローテ外]、独自採用)	常勤換算	他の修学資金貸与等の状況	備考
佐久 三郎	28年	常勤	プライマリ・ケア学会指導医	初診患者の鑑別診断	信大 [ローテ]	1人	無	副院長
上田 四朗	25年	常勤	総合内科専門医	内科診察・初診患者の鑑別診断	独自採用	1人	自治医大卒	科長
諏訪 花子	2年	常勤	内科専門研修医	内科診察・初診患者の鑑別診断	東大 [ローテ]	1人	〇〇市	
伊那 五郎	10年	非常勤	総合診療専門医	内科診察	信大	0.25人	修学資金	毎週水曜勤務
合計						3.25人		

注) 採用区分

①大学派遣[ローテ]

大学医学部の教室から派遣され貴院で勤務しており、教室の人事異動対象となっている医師

②大学派遣[ローテ外]

大学医学部の教室から派遣され貴院で勤務しているが、教室の人事異動対象でなくなった医師

③独自採用

貴院が公募や紹介等の募集活動を通じて採用した医師

(4) 診療状況 (配置希望診療科以外の科の患者は記入する必要はありません)

※配置希望診療科が「無」の場合は、当該診療業務を行う診療科の状況を記入

○R3年度(配置希望診療科)

外来患者数 延べ 6,000人(診療日数 244日)

入院患者数 延べ 4,598人

○R4年度(配置希望診療科)

外来患者数 延べ 5,800人(診療日数 243日)

入院患者数 延べ 4,400人

(5) 二次医療圏における貴病院の役割(配置希望診療科の役割、他医療機関への診療支援等)

(具体的に記入してください。)

当院は、〇〇地域の基幹病院であり、臨床研修病院として医療人材の育成する機能も有している。

また、信州型総合医養成プログラムの認定を受け、新しい専門医制度の総合診療専門医の基幹病院としてプログラム申請をしており、総合診療に資する医師の育成も行っている。

その他、地域包括ケア病棟の運用も開始しており、地域と密接に連携し、患者の入院から外来、在宅診療への流れを形成している。

総合診療科の標榜はないが、内科が患者を受け入れ、入院に際しては総合診療科としての診療実績がある。

(6) どの様な点で医師不足となっているのか、配置医師に求める業務(希望理由等)

(具体的に記入してください。)

当院は内科が外来における初診患者の診療を行ない、内科系入院患者の診療に加えて、救急診療、訪問診療等を行っている。

常勤医師は3名いるものの、1名は研修医であり、スタッフ医師の1名は副院長であり、病院全体のマネジメントを行っていることから、戦力不足であることが否めない状況にある。

受入医師には外来の一次対応及び一般入院患者の診療を担当してもらう予定。また、地域包括ケア病棟入院患者も担当してもらい、在宅医療にも積極的に取り組んでもらいたい。

※希望診療科が複数ある場合は、上記内容(1.(1)~(6))について、以下に同様に記載してください。

1. 配置希望診療科について(希望診療科が複数ある場合、複写してください。)

第2希望診療科 呼吸器内 科

(1) 配置希望診療科の標榜の有無 有 無

①無の場合、当該診療業務を行う診療科名 _____ 科

②上記①の診療科における当該希望診療科業務の比率 _____ %

以下、(2) ~ (6) を希望診療科ごと記載

2 医師の確保の取組状況

(具体的に記入してください。)

・医学生、初期研修医向けの病院説明会への参加、病院ホームページや新聞広告等による求人募集、人材紹介会社や求人サイトの利用、大学医局や関係病院からの医師派遣依頼

3 医師の働き方改革に向けた取組状況（タスクシフティング、女性医師等の支援など）

(具体的に記入してください。)

- ・医師事務作業補助者3名の増員
- ・宿日直対応のための非常勤医師の確保
- ・出産のため離職した女性医師の復職研修等の整備

4 研究日（勤務先以外の医療機関(大学や病院)へ行き専門科の研究を行う日）付与に関する配慮

※医師が希望した場合

(付与可能日数等具体的に記入してください。)

- ・週1回認めている
- ・年間15万円まで補助

5. 医師住宅について

医 師 住 宅	有	無
建物構造等・住宅確保予定等	建築年：平成6年4月 建物の構造：鉄骨3階建て（延床面積1,005㎡）	

(留意事項)

- 1 施設及び給与体系の概要がわかる資料、パンフレット等を添付してください。
- 2 「医師住宅の有無」欄のうち「有」の場合は、建築年、建物の構造、床面積を記載してください。
- 3 「医師住宅の有無」欄のうち「無」の場合、市町村で医師住宅を確保予定があるか否かを記載してください。